

平成28年度 行政評価 施策カルテ

施策名	2 新規開業・新事業創出の促進
-----	-----------------

施策主管課	産業政策課	総合計画記載頁	135ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	17 地域産業の創造性・発展性を高める	政策の達成目標 (基本施策目標)	本市の農業、商業、工業において、相互に新たな関係や連携が生み出され、地域資源の有効活用や人材の交流が活発化して、地域産業の創造性・発展性が高まっています。
------	----------------------------------	----------------	---------------------	---------------------	---

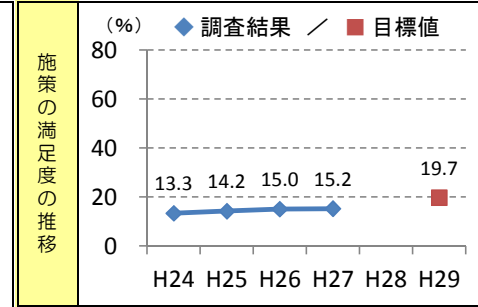
2 施策の取組状況

施策目標	市民や企業の時代のニーズを捉えた積極的な取組により、新規開業や新事業が創出されています。
------	--

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果 指標3	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価
	指標1	起業家セミナー参加者数	単年度目標値	75	80	85	90	95			100	A	調査結果	施策の満足度(%)	13.3%	14.2%	15.0%	15.2%	
現状値			72人	実績値	48	79	70	160	目標値(H29)	19.7%	前年度からの増減					0.9%	0.8%	0.2%	
目標値(H29)			100人	単年度の達成度	64.0%	98.8%	82.4%	177.8%											
指標2		単年度目標値								③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)									B
		現状値	実績値																
		目標値(H29)	単年度の達成度																
指標3		単年度目標値								【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
		現状値	実績値																
		目標値(H29)	単年度の達成度																

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 逓減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月に日本経済再生本部により「ベンチャーチャレンジ2020」が閣議決定された。その中で、「経済成長の起爆剤」となり「世界共通の社会課題の解決に貢献」するベンチャーが、自発的・連続的に創出される社会を実現するとしている。 また、「希望を生み出す強い経済」はイノベーションが不可欠としており、イノベーションを生み出す研究開発が、大企業からベンチャーに移りつつあることから、今後、あらゆる機関が共存共栄した「ベンチャー・エコシステム」を形成するため、国、地方、企業等が一体となって取り組んでいくところである。 	市民満足度	<ul style="list-style-type: none"> 多様な起業支援セミナーを実施しているが、その中でも女性の起業に対する意識の高まりから、定員を越す応募があった。 また、これから起業する者、起業して間もない者が交流できる機会を多く創出したことより、多数の参加者において起業意識の向上が見られることなどから、市民意識調査の満足度がやや上昇したと考えられる。 	総合評価	83点
施策指標	<ul style="list-style-type: none"> 起業家セミナーについては、平成26年6月に「宇都宮市創業支援事業計画」を策定時に、宇都宮商工会議所や宇都宮ベンチャーズ等14団体の各創業支援機関で構成された「うつのみや起業家支援ネットワーク」を発足させ、各支援機関が新たな起業家セミナーを実施してきたことにより、多くの参加者の確保につながった。 				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・ 主要事業 ※	事業の目的	事業内容		事業の 進捗状況	H27 事業費 (千円)	開始年度	日本一 施策 事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	起業家支援事業	★	新事業創出の促進	宇都宮ベンチャーズ (運営委員, 入居企 業, ベンチャーズClub 会員)	インキュベーション施設の運 営(経営診断, 入居企業間の 交流促進, 起業家の発掘等)	計画どおり	4,408	H15		多様な分野の企業の創出・集積を図るため, 運営委員, サポーター, Clubの連 携により, 宇都宮ベンチャーズの運営体制を強化することで, 起業家育成の効 果的な支援を実施していく。
2	起業家創出事業 (起業家支援ネットワーク会議)	○★	創業支援の仕組みの構築	うつのみや起業家支援 ネットワーク会議	創業支援事業計画に基づく 各種事業の実施	計画どおり	825	H26		入口から出口までの一貫した創業支援体制の構築を図るため, ネットワーク会 議のメンバーにおいて十分な情報共有および意見交換を実施し, 創業支援事 業計画の更なる効果的な推進を図っていく。
3	起業家創出事業 (UJIターン補助金)	○★	本市における起業・創業の促 進	Uターン, Jターン, Iター ンにより市内に移住 し, 新たに起業した(し ようとする)方	法人設立費用, 事業拠点費 用, 生活拠点費用の一部を 補助	計画どおり	577	H20	先駆的	優れたビジネスモデルを有するベンチャー企業の本市への誘致・集積を図る ため, 市外の金融機関等の窓口へのリーフレットの配布や補助対象経費の拡 充を検討するなど, 市外・県外起業家に対して積極的に制度を周知し, 有望案 件の発掘を図っていく。
4	起業家創出事業 (起業家養成事業)	★	起業家精神溢れる人材の創 出	大学生, 専門学校生, 一般社会人 ※特に若年者	アントレプレナーシップ(起業 家精神)を養成するための講 座を実施	計画どおり	1,944	H25		起業家精神溢れる人材を創出するため, 若者等の起業家精神を刺激する講 座内容を検討するとともに, 大学コンソーシアムと連携し, 県内の大学に周知 を図るなど, 更なるアントレプレナーシップの醸成に繋げていく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <p>◆起業家の集積・成長支援については, 創業支援事業計画を策定したことで, これまで各創業支援機関が単独で実施してい た創業支援事業を, オール宇都宮の連携の下で, 入口から出口までの一貫した支援を実施することが出来る体制が構築され たところであるが, 今後はより多くの起業家を発掘するため, 各事業者間が実施している創業支援事業を効果的に繋ぎ合わ せ, 地域一体となってアントレプレナーシップのさらなる醸成を図るとともに, 創業精神養成期から成長期までをより効果的に 結び付ける実効性のある施策を展開していく必要がある。</p> <p>◆インキュベーション機能の充実については, 起業家が抱える課題に対し, より迅速かつ多様に対応出来るよう宇都宮ベン チャーズの特長である「現経営者が経営者を育成する」仕組みを各創業支援事業者や各経済団体と連携し, より推進させる体 制強化を図る必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆新たなビジネスの発掘が雇用の創出や地域の活性化に結びつくことから, 今後, 起業の担い手となりうる若者や女性, 高齢者が起業し やすい環境を整えるとともに, 起業の入口(起業家精神養成期)から出口(成長期)までの支援策をオール宇都宮で総合的に展開していく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆起業家支援事業 起業家支援施設への入居促進や起業家の発掘に努めるとともに, 関係機関と連携し, 起業家が成長していける支援事業の実施, 環境づ くりなどに努めていく。</p> <p>◆起業家創出事業 本市へのUJIターンによる起業を促進するため, 首都圏と地方都市の二拠点で生活する新たなライフスタイルを提唱するダブルプレイスイ メントなどでの周知や啓発パンフレットの作成などにより, 積極的にPRを行い, UJIターン起業促進補助金制度の周知徹底に努めるとも に, より使いやすく, より魅力のある制度になるよう検討していく。 また, 起業家養成事業においては受講者の増加に繋げるため, 一般の方が参加できるフォーラムを講座開始前に実施するなど, 積極的 な周知活動を行い, さらなるアントレプレナーシップの醸成に繋げていく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>